

入 札 公 告

次 の と お り 一 般 競 争 入 札 に 付 し ま す 。

平 成 2 6 年 1 2 月 2 日

独 立 行 政 法 人 水 産 総 合 研 究 セ ン タ ー
水 産 工 学 研 究 所 長 渡 部 俊 広

1 . 調 達 内 容

- | | |
|-----------------------|---|
| (1) 調 達 物 品 及 び 数 量 | 多 項 目 水 質 計 一 式 |
| (2) 調 達 物 品 の 仕 様 | 入 札 説 明 書 に よ る 。 |
| (3) 納 入 期 限 | 平 成 2 7 年 1 月 3 0 日 |
| (4) 納 入 場 所 | 茨 城 県 神 栖 市 波 崎 7 6 2 0 - 7 |
| (5) 入 札 方 法 | 落 札 決 定 に 当 た っ て は 、 入 札 書 に 記 載 さ れ た 金 額 に 当 該 金 額 の 1 0 0 分 の 8 が あ る と す る こ と 。
1 円 未 満 の 端 数 落 札 価 格 と す る こ と 。
額) を も っ て 係 る 課 税 契 約 希 望 者 の 1 0 8 分 の 1 0 0 に 相 当 す
方 消 費 税 見 積 も っ た 契 約 希 望 者 の 1 0 8 分 の 1 0 0 に 相 当 す
わ ず 、 入 札 書 に 記 載 する 金 額 を 入 札 書 に 記 載 する 金 額 と 。 |

2 . 競 争 参 加 資 格

- (1) 独 立 行 政 法 人 水 産 総 合 研 究 セ ン タ ー 契 約 事 務 取 扱 規 程 (平 成 1 3 年 4 月 1 日 付 け 1 3 水 研 第 6 5 号) 第 1 2 条 第 1 項 及 び 第 1 3 条 の 規 定 に 該 当 し な い 者 で あ る こ と 。
- (2) 平 成 2 5 ・ 2 6 ・ 2 7 年 度 独 立 行 政 法 人 水 産 総 合 研 究 セ ン タ ー 競 争 参 加 資 格 又 は 全 省 庁 統 一 資 格 の 「 物 品 の 販 売 契 約 」 の 業 種 「 精 密 機 器 類 」 も し く は 「 そ の 他 」 で 「 A 」 、 「 B 」 「 C 」 又 は 「 D 」 い ず れ か の 等 級 に 格 付 け さ れ て い る 者 で あ る こ と 。
- (3) 独 立 行 政 法 人 水 産 総 合 研 究 セ ン タ ー 理 事 長 か ら 物 品 の 製 造 契 約 、 物 品 の 販 売 契 約 及 び 役 務 等 契 約 指 名 停 止 措 置 要 領 に 基 づ く 指 名 停 止 を 受 け て い る 期 間 中 で な い こ と 。
- た だ し 、 全 省 庁 統 一 資 格 に 格 付 け さ れ て い る 者 で あ る 場 合 は 、 国 の 機 関 の 同 様 の 指 名 停 止 措 置 要 領 に 基 づ く 指 名 停 止 を 受 け て い る 期 間 中 で な い こ と 。

3 . 入 札 説 明 書 等 の 交 付 方 法

- 競 争 参 加 希 望 者 は 、 以 下 に よ り 入 札 説 明 書 等 (入 札 説 明 書 、 入 札 心 得 書 、 契 約 書 案 、 入 札 書 様 式 、 委 任 状 様 式 等) の 交 付 を 受 け る こ と 。
- ① 直 接 交 付
〒 3 1 4 - 0 4 0 8
茨 城 県 神 栖 市 波 崎 7 6 2 0 - 7
独 立 行 政 法 人 水 産 総 合 研 究 セ ン タ ー 水 産 工 学 研 究 所
業 務 推 進 部 業 務 管 理 課 用 度 係
電 話 0 4 7 9 - 4 4 - 5 9 3 2
F A X 0 4 7 9 - 4 4 - 1 8 7 5
- ② 宅 配 便 着 払 い に よ る 交 付
任 意 書 式 に 「 (件 名) 入 札 説 明 書 宅 配 便 に て 希 望 」 と
記 入 し 、 社 名 、 担 当 者 名 、 住 所 、 電 話 番 号 を 記 載 の う
え 、 上 記 ① あ て F A X 送 信 する こ と 。
- ③ メ ー ル に よ る 交 付
任 意 書 式 に 「 (件 名) 入 札 説 明 書 メ ー ル に て 希 望 」 と
記 入 し 、 社 名 、 担 当 者 名 、 メ ー ル ア ド レ ス 、 電 話 番 号
を 記 載 の う え 、 上 記 ① あ て F A X 送 信 する こ と 。

4 . 入 札 説 明 会 の 日 時 及 び 場 所 等

仕 様 書 等 に 関 し 質 疑 が あ る 場 合 に は 、 平 成 2 6 年 1 2 月 9 日 ま で に 上 記 3 . あ て に メ ー ル (ア ド レ ス は 入 札 説 明 書 に 記 載) 又 は フ ァ ッ ク ス に て 質 疑 を 行 う こ と 。 当 日 ま で の 質 疑 を 取 り ま と め 、 回 答 は 入 札 説 明 書 一 覧 ペ ー ジ に て 公 表 する こ と 。

行 う と し て 入 札 説 明 会 に 代 え る 。 質 疑 が 発 生 し た 場 合 も 随 時 受 け 付 け 、 同 様 に 対 応 する 。

た だ し 、 質 疑 内 容 に 個 人 に 関 する 情 報 で あ っ て 特 定 の 個 人 を 識 別 し 得 る 記 述 が あ る 場 合 及 び 法 人 等 の 財 産 権 等 を 侵 害 する お そ れ の あ る 記 述 が あ る 場 合 に は 、 当 該 箇 所 を 伏 せ

又は当該質疑を公表せず、質疑者のみに回答することがある。

5. 入札の日時及び場所等

- (1) 入札書の受領期限及び提出場所

平成 2 6 年 1 2 月 1 6 日 1 7 時 0 0 分
3 . ① に同じ。
- (2) 開札の日時及び場所

平成 2 6 年 1 2 月 1 9 日 1 1 時 0 0 分
茨城県神栖市波崎 7 6 2 0 - 7
独立行政法人水産総合研究センター
水産工学研究so研究本館 1 階会議室

6. その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金

免除。
- (3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
- (4) 契約書作成の要否

要。
- (5) 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (6) 競争参加者は、入札の際に独立行政法人水産総合研究センターの資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。
- (7) 詳細は入札説明書による。

7. 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先

次の①及び②いずれにも該当する契約先

① 当センターにおいて役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等※注 1 と

② 当センターとの間の取引高が、総売上高又は事業収入の 3 分の 1 以上を占めていること※注 2

※注 1 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与える者と認められる者を含む。

※注 2 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。
- (2) 公表する情報

上記 (1) に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。

① 当センターの役員経験者及び課長相当職以上経験者（当センター O B ）の人数、職名及び当センターにおける最終職名

② 当センターとの間の取引高

③ 総売上高又は事業収入に占める当センターとの間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨

3 分の 1 以上 2 分の 1 未満、2 分の 1 以上 3 分の 2 未満又は 3 分の 2 以上

④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当センターに提供していただく情報

① 契約締結日時時点で在職している当センター O B に係る情報（人数、現在の職名及び当センターにおける最終職名等）

② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当センターとの間の取引高
- (4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として 7 2 日以内（4 月に締結した契約については原則として 9 3 日以内）
- (5) その他

当センターホームページ（契約に関する情報）に「独立行政法人水産総合研究センターが行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいとともに、所要の情報の当センターへの提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。

なお、応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了解願います。

購 入 仕 様 書

1. 品 名 多項目水質計

2. 数 量 一式

3. 構 成	・本体	1 台
	・インターフェイス	1 台
	・ソフトウェア	1 個
	・センサーガード	1 式
	・ケージ	1 式
	・ウェイト	1 式

4. 仕 様

- 1) 水深、水温、電気伝導度(塩分)、クロロフィル、濁度、溶存酸素(DO)を計測できる機能を有すること。
- 2) 連続で 10 時間程度使用可能な充電式バッテリーと、0.1 ピッチ 1000m の計測を 10 回以上記録・保存可能な記憶容量を内蔵すること。
- 3) 各センサーの時定数は 0.5 秒以内であること。
- 4) 水深 1000m まで計測可能な耐圧を有すること。
- 5) 各センサーの測定範囲は、水深計: 0~1000m、水温: 0~40℃、電気伝導度: 1.0~65mS/cm、DO 計: 0~20mg/l、クロロフィル計: 0~400ppb、濁度計: 0~1000FTU 以上であること。
- 6) 各センサーの精度は、水深計: ±3m 以内、水温: ±0.01℃以内、電気伝導度: ±0.01mS/cm 以内、DO 計: ±4%以内、クロロフィル計: ±1%FS 以内、濁度計: ±0.3FTU 以内であること。
- 7) 計測終了後、メモリーに記録された観測データを、船上または陸上において汎用パソコンへ取り込むことが可能な通信機能を有すること。そのためのインターフェイス及びソフトウェアを付属すること。
- 8) 空中重量 3.5kg、水中重量 2.0kg 以内であること。
- 9) 外寸が φ 150×500mm 以内であること。
- 10) 各センサーの計測に影響せず、本体が海底に着底した際に、センサー部を破損から保護することができるセンサーガードを付属すること。外寸は φ 300×350mm 以内で、ステンレス等の腐食に強い材質とし、船上または陸上にて本体への着脱が可能な構造であること。
- 11) 各センサーの計測に影響せず、本体が海底に着底した際に、センサー部及び本体を破損から保護することができるケージを付属すること。外寸は φ 350×700mm

以内で、ステンレス等の腐食に強い材質とし、船上または陸上にて本体への着脱が可能な構造であること。

- 12) 各センサーの計測に影響せず、最小 3 kg、最大 9 kg 程のウェイトを付属すること。船上または陸上にて本体への着脱が可能な構造であること。

5. 納入場所 茨城県神栖市波崎 7 6 2 0 - 7
独立行政法人水産総合研究センター
水産工学研究所

6. 納入期限 平成 2 7 年 1 月 3 0 日

7. そ の 他

- 1) 本装置の搬入、試験調整及び操作説明等に必要な経費は、受注者側で負担すること。
- 2) 受注者は、本装置の操作に従事する職員に対し十分な操作説明を行うこと。日時は担当職員と打ち合わせの上、決定すること。
- 3) 受注者は、本装置構成機器について和文で示した取扱説明書を納入時に 1 部、CD-R 1 枚を提出すること。
- 4) 納入後一ヶ年以内に受注者側の責任による欠陥が生じた場合には、受注者の責任において交換又は補修を行うこと。
- 5) 詳細については担当職員の指示に従うこと。